

3年生進路状況

進路指導部長 佐藤 光弘

就職は順調・進学は大学希望が多い傾向

今年度も人手不足の影響で完全な売り手市場となり、求人数もここ5年間では過去最高となりました。このような状況の中で、本校の民間就職希望者は43名ほぼ内定しています。就職活動の一環として就職学習会や外部講師による講話を行い、例年より早い時期から履歴書作成に取り組んできました。夏休みには就職に向けての講話・

用金庫にそれぞれ1名ずつ内定をいただいています。当たり前ですが、働く意義や適性について考えておくことが大切です。公務員は今年度も厳しい状況の下、町村役場に3名が内定しました。札幌市役場に2名、新得町役場には3年連続で1名内定しています。また北海道職員にも2年連続2名が内定、北海道警察には3年ぶりに1名内定しました。公務員を含めた就職者は、学業はもちろんですが、コミュニケーション能力を高めると同時に、部活動、ボランティア活動を含めた課外活動を積極的に行うことが大切です。進学では、14日現在、希望者107名のうち86名が進学先を決定しています。今年度は大志望者が多く、40名近くの生徒が大学を志望しています。特に国立大学には、ここ20年間で過去最高の8名が合格しています。北海道教育大学に5年連続(3名)、釧路公立大

学に4年連続、北見工業大学にも2年連続で合格を果たしています。今年は20年ぶりに小樽商科大学にも合格、7年ぶりに室蘭工業大学にも合格(2名)を果たしました。道内私立大学には、北星学園大学に4名、北海学園大学に3名、北翔大学に2名、札幌大学、札幌学院大学、東海大学、藤女子大学、北海道科学大学、北海道情報大学にも各1名が内定しています。さらに道外私立大学にも5名が進学予定です。

短期大学には、推薦入試・AO入試等で17名全員が合格を決めています。地元の帯広大谷短期大学には、管内で2番目に多い12名が合格を果たしています。その他北海道武蔵女子短期大学、札幌大学女子短期大学部に各2名、光塩女子短期大学に1名合格しています。短大合格者7名が帯広大谷短大の保育・幼稚園系に進学します。看護学校は例年以上に地元志向が根強く、激戦の傾向にあります。が、帯広高等看護学院3名、社会事業協会帯広看護専門学校に3名、計6名が推薦試験で合格を決めました。帯広高等看護学院の推薦入試の合格者はここ3年間は1名から2名で推移していましたが、今年は久しぶりに3名の合格となりました。この後、看護志望者は、一般試験で帯広以外に釧路、浦河など管外の看護学校を受験する予定です。推薦入試では、現代文、面接試験が合格のポイントになります。漢字検定に積極的にチャレ

ンジしたり、読書を習慣化するなどの対策が必要です。専門学校は、34名が推薦・AO入試での合格を果たしています。分野別では、例年同様に情報・コンピュータ系と医療系に人気が集まっています。特に今年は歯科衛生士に人気が集まり、札幌、帯広の専門学校に5名進学します。医療系は他に看護、臨床検査技士、理学療法士や救急救命士などにも人気が集まっています。一昔前まで人気のあった美容系、調理系は各2名となっています。専門学校は学校選びのポイントとなります。早い時期からオープンキャンパスに足を運び、最低でも3校から4校のオープンキャンパスに参加し、自分の目でちゃんと学校を見極めることが重要となります。大学、高等看護学校等の一般試験に臨む進学者は年明けから試験が始まります。まず1月に社会事業協会帯広看護専門学校(7・8日)、帯広高等看護学院(9・10日)そして国公立大学、私立大学志望者が受験するセンター試験(19日、20日)と立て続けに試験が実施されます。健康管理に気を配り、全力で頑張ってほしいと願っています。また、推薦・AO入試で合格を果たしている人は、進学先の学習レベルについて行けるように、残りの高校生活でしっかりと学習習慣を確立させると同時に、今年度最後に行われる資格取得にも意欲的に取り組んでほしいと思います。

最近5年間の進路状況 * 30年度は12月14日現在の決定数

	30年度	29年度	28年度	27年度	26年度
進学	大 学 (内国公立)	28 (8)	30 (5)	40 (6)	23 (6)
	短 大 (内国公立)	17	25	17	9
	準大学	0	0	0	0
	専門学校	34	43	48	52
	高 看	6	10	9	15
	その他	0	6	3	2
計		85	114	117	101
就職	民間就職	43	35	36	44
	公務員	6	4	4	8
	自衛官	2	2	2	4
	自営・その他	0	2	1	1
	計	51	43	43	55
合 計		136	157	160	156

■受験型別人数

	指定校推薦	公募制推薦	AO入試	一般入試
大 学	8	18	2	0
短 大	15	1	1	0
高 看	0	7	0	0
専門学校	7	6	18	3

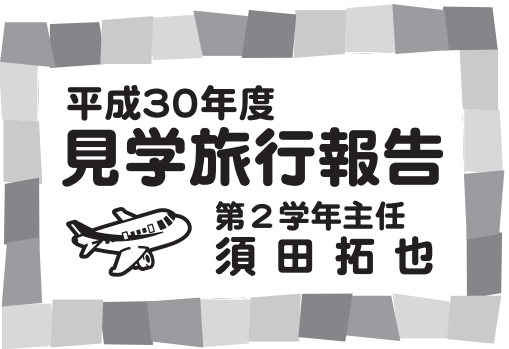
■専門学校分野別人数

情報・コンピューター系	5	理学療法士	1
歯科衛生士	5	ペット・動物・自然	1
医療・薬業事務	3	ダンス・インストラクター	1
看護・臨床検査	3	ゲーム	1
美容・理容	2	放送	1
救急救命士	2	自動車関係	1
調理・パティシエ	2	航空関係	1
ファッション・ブライダル	2	農協学校	1
芸術・デザイン	1	公務員	1

07名のうち86名が進学先を決定しています。今年度は大志望者が多く、40名近くの生徒が大学を志望しています。特に国立大学には、ここ20年間で過去最高の8名が合格しています。北海道教育大学に5年連続(3名)、釧路公立大

学に4年連続、北見工業大学にも2年連続で合格を果たしています。今年は20年ぶりに小樽商科大学にも合格、7年ぶりに室蘭工業大学にも合格(2名)を果たしました。道内私立大学には、北星学園大学に4名、北海学園大学に3名、北翔大学に2名、札幌大学、札幌学院大学、東海大学、藤女子大学、北海道科学大学、北海道情報大学にも各1名が内定しています。さらに道外私立大学にも5名が進学予定です。

短期大学には、推薦入試・AO入試等で17名全員が合格を決めています。地元の帯広大谷短期大学には、管内で2番目に多い12名が合格を果たしています。その他北海道武蔵女子短期大学、札幌大学女子短期大学部に各2名、光塩女子短期大学に1名合格しています。短大合格者7名が帯広大谷短大の保育・幼稚園系に進学します。看護学校は例年以上に地元志向が根強く、激戦の傾向にあります。が、帯広高等看護学院3名、社会事業協会帯広看護専門学校に3名、計6名が推薦試験で合格を決めました。帯広高等看護学院の推薦入試の合格者はここ3年間は1名から2名で推移していましたが、今年は久しぶりに3名の合格となりました。この後、看護志望者は、一般試験で帯広以外に釧路、浦河など管外の看護学校を受験する予定です。推薦入試では、現代文、面接試験が合格のポイントになります。漢字検定に積極的にチャレ



今年度の見学旅行は、10月29日(月)から11月2日(金)までの4泊5日の日程で実施されました。旅行中の関西方面は、晴天が続き、気温は平年よりも低く、北海道の気温と変わらないくらいでした。現地の方々は、寒いと言っていました。私たちがにとっては、かえって最適な天候となりました。

○1日目 芽室高校↓新千歳空港↓羽田空港↓広島空港↓宮島早朝から、バスで新千歳空港へ移動。高速道路での移動中、雨と風が強くなって心配しましたが、新千歳空港に到着する頃には、天気も回復。



新千歳空港では、チケットを落としてしまったり、保安検査で戸惑ってしまったたりした人もいましたが、人生初のフライトを迎えた生徒も多数いて、飛行機が離陸すると「わー」という大きな歓声が上がりました。羽田空港を経由して広島空港に1620に到着。バスに乗り、高速道路で広島のホテルへ移動。窓から見える北海道とは違う風景を感じながら、試食用に広島名物のもみじ饅頭も配られ満足そうでした。ホテルに着いて全員で夕食。大浴場に行く人や、さつそくお土産を買った人もあり、思い思いに自由時間を過ごしていました。就寝時間になっても、なかなか眠ることができず、先生方に注意される部屋もありました。



○2日目 ホテル↓厳島神社↓広島↓原爆ドーム↓平和記念公園↓新幹線↓新大阪ホテルからフェリーに乗り宮島へ。初めて船に乗る人も多くいて、タイタニックの真似ごとをして盛り上がりつつある人を見えたりと多くの人が写真撮影。クラス写真の撮影後、厳島神社を見学し、宮島の海岸線を歩き、もみじ饅頭や海産物を食べたり、鹿と写真を撮ったりしていました。その後広島へ移動。昼食は「むさし」で関西風のうどんとおにぎりを食べました。

○3日目 ホテル↓関西地区自主研修↓京都ホテルこの日は私服での1日研修となりました。朝から自分のお気に入りの服を着る人、あるいはグループで揃えた服を着て、それぞれがホテルから徒歩でパーサ



へ移動。原爆ドームを間近に見た後、慰霊碑を巡り、資料館を見学。事前に全員で鑑賞した「はだしのゲン」や学習してきた悲惨な状況を現地で実感し「平和の尊さ」を深く心に刻みました。その後、広島駅から新幹線に乗り、新大阪駅へホテルへ。この日のUSJ周辺はハロウィン一色。夜間外出の時間には、ほとんどの人が外出し、ユニバーサル・シティウォークのショッピングモールで、お土産を買ったり、キャラクターのかぶりものを身につけ夢の時間を先取りしていました。また、この日宿泊したUSJのワンランク上のオフィシャルホテルにも大満足でした。



○4日目 ホテル↓清水寺↓京都市内自主研修↓京都ホテル多くの観光客や見学旅行生で溢れる名所の「清水寺」ですが、朝一の訪問でスムーズに見学できました。入り口前の石段で学年全員で写真撮影。その後はクラス毎にガイドさんの案内で境内を見学。今年も修復中で舞台・本堂は覆われていましたが、舞台に立つことはできず、そこから絶景を眺めることができました。「音羽の滝」では様々な願い事を胸に、多くの生徒が滝の水を口にしました。清水寺見学の後、各班が「歴史的建造物を見学する」というミッションのもと、京都市内の自主研修へと出て街を歩いたり、二条城、伏見稲荷大社、金閣、祇園などの人気スポットを巡るなど、たくさんのお土産を持って全

班が京都のホテルへ無事戻ってきました。全員での夕食後、近くのコンビニなどへ外出する人もいましたが、お土産などを買ったお土産などがスツケースに入りきらず、一足先に荷物を自宅に送る人も数多くいました。



○5日目 ホテル↓奈良公園↓薬師寺↓伊丹空港↓新千歳空港↓芽室高校京都の街をバスの窓から眺めながら一路奈良へ。奈良公園でも鹿に迎えられるクラス写真を撮影。教科書では見たことのある大仏も、近くで見ると大迫力で、皆写真を撮っていました。次は薬師寺。最初に全員でお坊さんのお話を聞きました。生徒が予想していたイメージと違い、関西弁で面白おかしく奈良や薬師寺の歴史を話してお坊さんにグイグイ引き込まれていき、大満足の様子でした。その後の金堂や仏像の見学もお坊さんの話のおかげで楽しく終えることができました。ただ、東塔が修復中で見ることができず残念でした。バスの中で昼食をとることなく順調に伊丹空港へ到着。新千歳空港までの飛行機は、芽室高校専用となりました。空港に到着後、解団式を行い、バスで芽室まで移動しました。こうして、大きな事故もなく、無事に帰ってくることで、保護者への感謝、行動を共にしてくれた仲間への感謝を忘れず、今回の経験を今後の学校生活や進路活動に生かすことができるようにしていきたいと考えています。

